

令和4年度 第3期下野市地域福祉計画推進委員会 議事録

審議会等名 令和4年度 第3期下野市地域福祉計画推進委員会
日 時 令和4年7月29日（金） 午後1時30分から
会 場 下野市役所 303・304会議室
出席者 林委員、川俣委員、小室委員、軽部委員、佐藤委員、粥見委員、鱒淵委員、吉田委員、
海老原委員、布袋田委員、石嶋委員、國元委員、小倉委員
欠席者 梶井委員、山口委員、大古委員、齋藤委員
事務局 下野市：仙頭社会福祉課長、植野主幹、相澤副主幹、齋藤主事
社会福祉協議会：市村主査、若林主事

公開・非公開の別 （ 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開 ）

傍聴者 1人

報道機関 0人

議事録（概要） 作成年月日 令和4年8月5日

1. 開 会

（事務局） 令和4年度 第3期下野市地域福祉計画推進委員会を開会いたします。本日の会議は、下野市審議会等の設置及び運営等に関する要綱 第10条に基づき公開いたします。傍聴人は1名となっております。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時間短縮に努め進行してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

2. 委嘱状交付

（事務局） 市長が所要により不在のため、代理といたしまして、社会福祉課長の仙頭より交付いたします。委員を代表いたしまして、国際医療福祉大学 医療福祉・マネジメント学科 副学科長・教授 林 和美様に交付いたします。他の皆様につきましては、机上に委嘱状を置かせていただきましたので、ご確認ください。

3. 自己紹介

一名簿順に自己紹介を行うー

4. 下野市地域福祉計画推進委員会設置要綱について

（事務局） 資料1に基づき説明

5. 委員長及び副委員長選出

（事務局） 下野市地域福祉計画推進委員会設置要綱第5条第1項により、「委員長は委員の互選により定め、副委員長は委員の中から委員長が指名する」となっております。いかがいたしま

しょうか。

(吉田委員) 事務局に一任したいと考えます。

(事務局) 事務局一任との意見がありましたが、異論ございませんでしょうか。

(委員一同) 異議なし

(事務局) 事務局案としまして、策定委員会でも委員長を務めていただきました林委員にお願いしたいと考えますが、いかがでしょうか。

(委員一同) 異議なし

(事務局) ありがとうございます。それでは、副委員長は林委員長に指名していただきたいと思えます。

(林委員長) 副委員長につきましては、策定委員会の時にもお力添えいただきました川俣委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(委員一同) 異議なし

(事務局) ありがとうございます。それでは、委員長、副委員長からご挨拶をお願いいたします。

—委員長、副委員長の順に挨拶を行う—

6. 議 題

(事務局) それでは、要綱第6条により、ここからの進行は林委員長にお願いいたします。

(林委員長) 議題に入る前に、議事録署名人を選出いたします。今回は名簿13番の國元委員と15番の小倉委員にお願いしたいと思います。

(1) 第3期下野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画の概要について

(事務局) 資料「第3期下野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画 概要版」に基づき説明

(林委員長) 事務局からの説明に対し、ご意見・ご質問ありましたらお願いしたいと思いますのですが、いかがでしょうか。

—意見・質問なし—

(2) 第3期下野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画の進捗状況と今後の取り組みの検討について

(事務局) 説明の前に、資料の中で修正いただきたい箇所がございます。資料2の12ページ、計画書では67ページに記載のある取組「移動支援の推進」に関する指標「デマンド交通の延べ利用者数」について、地域公共交通会議において目標値が見直されましたので、それに合わせて地域福祉計画の数値も修正いたします。現状値を年19,127人、目標値を年23,500人に修正をお願いいたします。これは、デマンド交通の運行形態が昨年度から変更されたことに伴い、利用実績の集計方法も変更となったことによる見直しでございます。

(事務局) 資料2～5に基づき説明

(林委員長) 事務局からの説明に対し、ご意見・ご質問ございますか。

(小倉委員) 2点ございます。

1点目は、先日、栄町コミュニティ推進協議会の役員会があったため、そこで地区社協に関する話題を出したところ、地区社協について誤解をもっている人が多いように感じました。これでは残念なので、後日私とコミュニティ推進協議会の会長で社会福祉協議会に伺いますので、あらためて地区社協について話を伺いたいと考えています。また、栄町コミュニティ推進協議会には5つの部会がありますが、その中に環境福祉部会というものがあるので、そこであらためて説明をしていただき、そこからコミュニティ全体に広げ、地区社協設立に向けていければと考えています。

2点目は、赤い羽根共同募金について、周知が十分ではないのではないかと感じています。自治会によっては各世帯から一律数百円を集金しており、募金したお金が何に使われているか知らない人も多い状況かと思えます。この辺の周知を進めていくことで、共同募金がもっと効果あるものになるのではないかと考え、意見させていただきます。

(事務局) ありがとうございます。

1点目については、最新の情報でご案内できればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

2点目については、さらに分かりやすい周知方法を検討してまいります。

(3) その他

(事務局) 推進委員会は年1回の会議ということで、開催時期については毎年7月頃を予定しておりますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

(林委員長) 以上で議題については終了いたします。本日はありがとうございました。それでは、事務局に戻します。

7. その他

(事務局) 本計画とは直接関係ございませんが、今年度も昨年度に引き続き、市内小中学生を対象として、地域共生社会をテーマとしたポスターを募集しています。応募作品については事務局で審査を行い、小学生の部、中学生の部それぞれに最優秀作品・優秀作品を選定し、啓発グッズ等に活用させていただくことを予定しています。また、応募いただいた全作品について、市役所1階ロビー等に掲示できればと考えております。

8. 閉会

(事務局) 以上で令和4年度第3期下野市地域福祉計画推進委員会を閉会いたします。

議事署名人 岡元 江子

議事署名人 小倉 清